

りゅうがく館だより

令和6年6月号



4月21日 りゅうがく館で生涯学習講座合同開講式が行われました。講師を代表して「歌講座ハルモニア」の岡山和子先生、受講生を代表して「秋名島唄・三味線教室」の藤山敏子さんがあいさつされました。式後は大島教育事務所の野村貴幸さんが生涯学習を通じた地域貢献やコミュニティスクールを通じた交流について話され、生涯学習講座を学ぶ意義について考えるきっかけとなりました。



本の取り寄せができます！

お探しの本が、りゅうがく館図書室に無い場合でも、ほかの図書館から取り寄せることができます。(相互貸借サービス)

取り寄せができましたら電話にてご連絡いたします。
ご希望の方はお気軽に職員までお問い合わせください。

《一般書》

- ・『レーエンデ国物語』（多崎 礼/講談社）
- ・『思春期デコボコ相談室』（大下 隆司/集英社）
- ・『ジュニアサッカー審判マニュアル』（岡田 正義/メイツユニバーサルコンテンツ）
- ・『世界一かんたんな図書館の使い方』（つのだ 由美こ/秀和システム）
- ・『哲学史入門 1』（千葉 雅也/NHK 出版）
- ・『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』（三宅 香帆/集英社）
- ・『地方メディアの挑戦』（松本 恭幸/風媒社）
- ・『たんぽるぽる』（雪舟 えま/短歌研究会）
- ・『人に着せる着付けと帯結び』（大久保 信子/世界文化社）
- ・『ウマは走るヒトはコケる』（本川 達雄/中央公論新社）
- ・『契約書の読み方と作成がこれ1冊でしっかりわかる本』（太田 大三/技術評論社）
- ・『わたしが「わたし」を助けに行こう』（橋本 翔太/サンマーク出版）
- ・『かぎ針で編むベビーのためのファーストトイ』（アップルミンツ）
- ・『琉球植物民俗事典』（盛口 満/八坂書房） 他

《児童書》

- ・『まいにち知育クイズ 366』（高濱 正伸/日本図書センター）
- ・『THE LAND OF STORIES シリーズ』（クリス・コルファー/平凡社）
- ・『魚の食べかたずかん』（小倉 朋子/汐文社）
- ・『世界時空の歴史大図鑑』（トンマーゾ・マイオレリ/西村書店東京出版編集部）
- ・『おとなのたまごにいちゃん』（あきやま ただし/鈴木出版）
- ・『アザラシのアニュー』（あずみ虫/童心社）
- ・『じゅげむの夏』（最上 一平/佼成出版社）
- ・『聞いて聞いて！音と耳のはなし』（高津 修/福音館書店）
- ・『ぼくはうそをついた』（西村 すぐり/ポプラ社）
- ・『ノクツドウライオウ 靴ノ往来堂』（佐藤 まどか/あすなろ書房）
- ・『希望のひとしずく』（キース・カラブレーゼ/理論社）
- ・『私の職場はサバンナです！』（太田 ゆか/河出書房新社）
- ・『さようならプラスチック・ストロー』（ディー・ロミート/光村教育図書） 他

今月のおすすめ本

《一般書》

『やさしい俳句入門』（辻 桃子/主婦の友社）

俳句を始めようと思っている人、上達のコツを知りたい人に向けた、徹底的にやさしい俳句入門。日々、俳句ビギナーとふれ合い、初心者の句を添削している著者による、わかりやすく実践的なアドバイス。



《児童書》

『300円でプレゼントスイーツ』（宮沢 うらら/汐文社）

2材料は 100 円ショップ・コンビニで買えるもの 3 つ = 300 円におさえ、特別なプレゼントにもぴったりのチョコや焼き菓子のレシピを紹介します。

